

AKENO Children's Museum Communication

明野子ども美術館便り 2025. 5月 NO.70



主人公がかかった
草わな

絵 松崎怜

ごあいさつ

茨海きつね小学校長に
授業参観の感想をきかれて
主人公の返事です。

頭がもちゃもちゃしましたのです。

「アッハッハ。
どなたもそう仰っしゃいます。」

時代が後ろ向きに走っているような中でも、美しい春はめぐってきました。
みなさまいかがお過ごしでしょうか。

2026年1月18日(日)

ぼらうみ

「第27回 明野子ども美術館の賢治祭」にむけて、宮沢賢治作 < **茨海小学校** > を
もとにした朗読体験・料理教室・からくりおもちゃや工作・帽子作りなどの手仕事講座をとおして、お話を
心と五感であじわっていきます。

子どももおとなもたのしもう!!!!

教室はばらの木できれいにしきられて、屋根はなく室の上を
白い雲が光って行ったりする麗しい小学校で、いたずらをした
生徒はどうしてそんなことをしたのだ、と問われ、

「わかりません。」

「わからないだろう。ほんとうはわからないもんだ。」と

人間味? あふれる説教をする校長。

現代の視点から賢治作品をたのしみ、新たな謎を発見して、
世界を読み解く旅に出ましょう。

2025年5月 明野子ども美術館 代表 松崎春子



運営委員会より

昨年度も会員の皆様のカンパとご協力で充実した活動を行うことができました。

今後とも明野子ども美術館の活動をご理解いただき、カンパと会員継続をお願いいたします。

カンパと会費 振り込み郵便口座

ゆうちょ銀行からは 00210-4-027186 アケノコドモビジュツカン

ゆうちょ銀行以外からは ゆうちょ銀行〇二九店当座0027186 アケノコドモビジュツカン

<明野子ども美術館の賢治祭>音楽CD も好評発売中! あわせてお申込みください。
2000円です。そのうち15%は東日本震災支援活動に使わせていただきます。

2024年度 明野子ども美術館手仕事講座 後期活動報告 1

10・27(日) たのしい工作をしよう

10:00~12:30 明野子ども美術館にて

講師 美術工芸家 小松美和さん 明野子ども美術館 学芸員ほか

よのなかには、こんなこうさくができるなんて、びっくりしました。

こうさくがこんなにもたのしいなんて、しらなかったです。(1年) 感想から

宮澤賢治童話「十力の金剛石」に登場するおもちゃ・からくり・楽器から選んで作りました。

まわる **はちどり**・はばたく **はちどり**

- ・オパールのような **うめばちそう** 立体折り紙
- ・ふりそそぐ **宝石の結晶** 正四面体・正八面体折り紙
- ・虹のおと **ウィンドチャイム**
- ・ **緑青** を作る実験は全員で。

初めて会った子どもどうしも教え合い。



緑青が出た銅板。乾かしスプレー止めし持ち帰り。



立体折り紙
うめばちそう・正四面体・正八面体



はばたくはちどりまわるはちどり



ウィンドチャイム
音楽教諭が音階指導。



ていねいに全員の感想を聞きとって
くださった
小松美和さん



複雑なはちどりを
折ってきてくれた参加者がいました

感想から

パタパタ鳥を妖精にアレンジした参加者も

きょうはたくさんおれて楽しかったです。緑青がかなりくさかったです。ありがとうございました。(4年)
よのなかには、こんなこうさくができるなんて、びっくりしました。こうさくがこんなにもたのしいなんて、しらなかったです。(1年) 今日、はながうまくつくれたので、いつでもつくりたいです。(3年)
きれいなてつをもってかえってよかった。(1年)

11月・10(日) おしゃれな帽子をつくろう

10:00~12:30 明野子ども美術館にて

講師 帽子デザイナー河原雅子さん

ふくがぼうしになってすごいと思った。(3年)

花のヘアバンドをつくれた。おぼえたらかんたんだった。(3年)

一人一人に合わせた指導、とてもありがたかったです。ー参加者の感想から

一人ひとり布地のチェックから始め、それぞれのイメージに合わせて型紙を作って下さいました。



講師 河原雅子さんと運営委員のEMさんの本格的な指導で、おしゃれな帽子ができました。

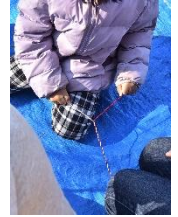
2024年度 明野子ども美術館手仕事講座 後期活動報告 2

12・1 (日) 森からの贈り物 竹とワラ 会場 明野子ども美術館 講師 農業家 熊谷三彦さん

縄をなえるようになって、竹ひごも作りかたがわかってよかった。家でしめ縄を作ってみます。(6年)

10:00~12:00 <竹ひご作り体験・コースター作り・縄ない>

竹をわったりへいで竹ひご作り、ワラすぐりしてワラの縄ないを学びました。



講師に綱引き勝負を挑む参加者。

いよいよ縄ない。一人ひとりていねいに教えていただきました。

幼児は水引で縄ない。

夢中になってこんなに長い縄ができました。



ワラすぐりしたものを湿らせている間に、竹の作業をしました。竹を切って、なたやナイフで割る・へぐ技術を学びました。



12:30~14:00 <クラフトテーブルでボール作り>

講師 明野子ども美術館学芸員



感想から

- ・縄ないがとても分かりやすかったです。たくさん竹ひごもわかりやすかったです。
- ・縄をなえるようになって、竹ひごも作りかたがわかってよかった。家でしめ縄を作ってみます。(6年)
- ・次はぞうりをつくる。(中2)・縄ないが楽しくて、ハマってしまいそうです
- ・いっぱいあんでたのしかった。上手に編めてびっくりした。縄を編んだのは初めてだった。(年中)
- ・よりをかけると強くなってびっくりした。いろいろないろのボールをつくれてよかったです。(1年)
- ・いなわらがうまくあめてうれしかったです。あとおもったより長くあめてびっくりしました。〔2年〕
- ・とても楽しかったです。またやりたい。(6年)

3・9 (日) 織物をしよう 10:30~12:30 明野子ども美術館にて 講師 織物グループあや

いろいろないろをつかってかわいいばっくがうれしかったよ。(年中)

全員が初心者だったので、織作業時間を確保するために、あらかじめ全員分、経糸をかけておきました。幼児からおとなまで楽しく熱心にそれぞれ工夫して取り組み、少し時間をオーバーしましたが美しくていねいに織上がりました。ポシェットなどの仕立て方も学んでお家で仕立てる人も。



感想から

- ・はじめがむずかしかったけど、なれてくるとだんだんかんたんになって、自分らしい織物ができたと思います。(3年)・なれてきたら楽しくむちゅうになって、このみの色がいっぱいあってえらぶのもとても楽しかったです。(6年)・雲とお陽様の織物、先日見ました。そんなイメージの織物ができて大満足です。